

2026 年度（令和 8 年度）

大阪大学「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」 プロジェクト生 募集要項

文部科学省による「次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）」の制度見直しに伴い、本プロジェクトにおける経済的支援について、日本人学生と留学生で内容が変わりますので注意してください。
詳細については 3 ページ「4. 研究奨励費及び研究費」を参照願います。

大阪大学（以下「本学」という。）では、「卓抜した研究力で変容する社会と呼応しながら、先を読み柔軟な対応で自らの研究を高め、未来社会を創造する人材」こそ、社会から求められる力強い博士人材と考え、高度な専門性に付加価値を身に付けるための多様な教育プログラムを開設する「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院システム Double-Wing Academic Architecture (DWAA) ※1」を推進しています。

「学際融合を推進し社会実装を担う次世代挑戦的研究者育成プロジェクト」（以下「本プロジェクト」という。）は専門性の探究に加え、幅広い視野から俯瞰的に物事を見る能力を修得し、高度な専門性と幅広い視野を併せ持つことで DWAA のコンセプトである「知と知の融合」「知と社会の統合」の実現を目指します。

具体的には全研究科の学生を対象に、研究に専念するための経済的支援を行います。さらに、社会において即戦力となり未来社会を創造するコンピテンシーの育成を目的として、「研究実践力」と「社会実装力」を身につけるための科目を開講します。この科目は研究室の枠を超えた環境で『学際融合育成』『トランスファラブルスキル育成』『国際性涵養』『産学共創・社学共創育成』などの教育を行います。

なお、本プロジェクトは科学技術振興機構（JST）の支援を受けており、将来、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う優秀な志ある若手次世代挑戦的研究者の育成が期待されています。

1. 募集学年・募集人数※2

募集学年：博士(後期)課程 全学年（研究科及び学年ごとの定員は設けない）

募集人数：250 名程度（予定）

2. 申請資格

次に掲げる事項をすべて満たす者※3

(1) 2026 年 4 月 1 日時点で本学大学院の博士後期課程に在学(予定)する者

※医学系研究科医学専攻、歯学研究科及び薬学研究科医療薬学専攻にあっては、博士課程の者

※生命機能研究科にあっては、博士課程第 3 年次から第 5 年次の者

（修士課程修了に相当する要件を満たしていると認められた者に限る）

※申請時点で休学歴があっても、学年は進行しないものとする。

（例）2025 年 4 月入学者が 2025 年 4 月から 1 年間休学した場合、2026 年 4 月 1 日時点で「1 年次」とみなす。

(2) 本プロジェクトの義務（P3 の 5. を参照）を遂行できる者

(3) 「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム Double-Wing Academic Architecture (DWAA)」の仕組みと考え方を理解している者

※1 詳細は、<https://itgp.osaka-u.ac.jp/systems/dwaa/> を参照してください。

※2 在留資格の内容（留学、永住者等）及び国籍は問いません。

・本プロジェクトでは「大阪大学男女協働推進宣言」と「大阪大学ダイバーシティ & インクルージョン (D&I) 推進宣言」に基づき、意欲のある女子学生の積極的な応募を歓迎します。

※3 本プロジェクト選抜申請後に、申請資格を満たさないことが判明した場合は、選抜専用問合せフォームより連絡してください。

なお、以下に該当する者は申請できません。

・申請時点において：

(1) 在籍する博士後期課程の在学期間が 3 年（生命機能研究科の博士課程は 3 年次から 3 年、医学系研究科医学専攻、歯学研究科及び薬学研究科医療薬学専攻の博士課程は入学してから 4 年以上となる者（休学期間を除く）

(2) 本学の次世代 AI 人材育成事業「新興・融合研究を推進するマルチスタック AI 人材育成プロジェクト」から研究奨励費及び研究費を受給している者

・支給期間（以下参照）において：

(1) 次の経済的支援又は収入を得ている者

① 独立行政法人日本学術振興会特別研究員の研究奨励費及び研究費

② 生活費にかかる奨学金（240 万円以上/年）※4

③ 本学、国、企業等から 240 万円以上/年の給与、役員報酬等の安定的な収入

(2) 外国人留学生で国費外国人留学生制度または母国からの奨学金制度による支援を受けている者

3. 採用（支給）期間

採用開始日…2026 年 4 月 1 日※5

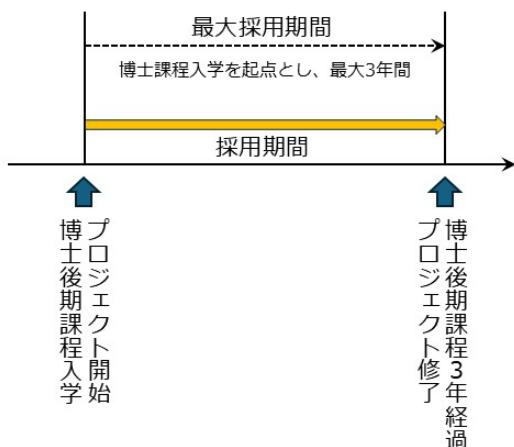
採用期間 …採用（支給）開始時に在籍している当該課程に入学してから最大 3 年を超過しない期間。
(採用前の休学期間を除く)※6

ただし、

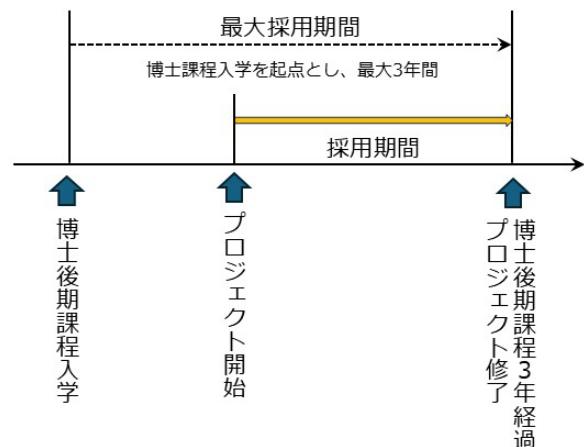
- ・生命機能研究科の博士課程は 3 年次から最大 3 年、
- ・医学系研究科医学専攻、歯学研究科、薬学研究科医療薬学専攻の博士課程は入学してから最大 4 年

を超過しない期間。

例：博士後期課程（3 年）の場合 «1 年次»



例：博士後期課程（3 年）の場合 «2 年次以上»



※4 貸与型奨学金を除く（貸与型の奨学金は生活費が用途であっても収入に含める必要はありません）。

なお、日本学生支援機構（JASSO）給付型奨学金受給者は JASSO への確認が必要となります。また、令和 5（2023）年度以降に JASSO 第一種奨学生として採用された学生は同奨学金の「特に優れた業績による返還免除」の対象ではありませんのでご留意ください。

※5 支給期間開始日までに渡日できない場合、未渡日の期間（月単位）に相当する研究奨励費は支給されません。

（例：6 月 20 日（月の途中）に来日した場合、支給開始は 7 月 1 日（月の初め））

なお、研究費は、渡日後に使用可能となります。

※6 大阪大学ダブル・ディグリー・プログラムに関する協定により海外大学から受け入れている学生については、研究奨励費及び研究費は本学で修学する期間に限り支給され、海外の大学に修学している期間は支給されません。

4. 研究奨励費及び研究費

- ・研究奨励費…月額 18 万円（毎月 25 日支給）
- ・研究費………年額 48 万円※7

《留意点》

研究奨励費は奨学金と異なり税法上「雑所得」として扱われ、所得税や住民税などの課税対象です。このことに伴い、納税（確定申告）、社会保険の扶養認定取り消し及び国民年金保険料納付等の義務が生じます。詳細については採用決定後にお知らせします。

《2027（令和9）年度以降の支援内容について》

文部科学省により 2027（令和9）年度以降の次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）の制度の見直し（研究奨励費（生活費相当額）支援の対象は日本人学生に限定する）が行われることに伴い、支援内容が以下のとおりとなります。

学生種別	支援経費	2026（令和8）年度	2027（令和9）年度 以降
日本人学生	研究奨励費	支給あり（月額 18 万円）	支給あり
	研究費	支給あり（年額 48 万円）	支給あり
留学生	研究奨励費	支給あり（月額 18 万円）	支給なし
	研究費	支給あり（年額 48 万円）	支給あり

5. プロジェクト採用学生（プロジェクト生）にあたり求められること【本プロジェクトの義務】

- (1) 所定の領域にわたり必要な単位数を修得すること（教育は主に日本語で行われます）
- (2) 修了審査を受けること
- (3) 本学が行う研究倫理教育及び公的研究費の適正な取扱いに関するコンプライアンス教育を受講すること
- (4) JST から求められる大学横断的学生活動会へ参加すること
- (5) JST からのモニタリング、フォローアップ調査を受けること
- (6) 修了後に行われる JST からの進路及びその後のキャリアに関する調査を 10 年以上にわたり受けること
- (7) その他、本プロジェクト遂行に必要な事項を実施すること

※上記(4)～(6)の実施にあたり、プロジェクト生のメールアドレス等を JST に届ける必要があります。

《本プロジェクト生に求められる修了要件について》

本プロジェクトでは、(1)学際融合育成領域、(2)トランスファラブルスキル育成領域、(3)国際性涵養領域、(4)産学共創・社学共創育成領域の 4 領域に属する履修科目を設定しています。プロジェクト生は、3 領域以上から、ミキシングプレゼンテーション※8（必修科目 1 単位）を含む合計 7 単位以上※9 の修得と、修了審査を受けることを必須としています。これらの科目群は、いずれも DWAA の中の「知と知の融合」、「社会と知の統合」の側面を持ち、専門性の探究に加えて、幅広い視野から俯瞰的に物事を見る能力を修得できる内容となっています。

※7 ・年度を跨いでの使用はできません。また、採用期間が 6 カ月以下の場合は年額 24 万円の支給となります。

・本プロジェクトでの活動に応じて、研究費を増額することがあります。

※8 ミキシングプレゼンテーションについては、KOAN シラバスを参照してください。

（参考）大阪大学シラバス URL :

https://koan.osaka-u.ac.jp/campusweb/campussquare.do?_flowId=SYW4201600-flow&locale=ja_JP

（年度：2025 年度、開講科目名：ミキシングプレゼンテーション で検索）

※9 ただし、2026 年 4 月 1 日現在で博士後期課程 3 年次生（4 年制博士課程 4 年次生、5 年一貫制博士課程の 5 年次生含む）は 1 単位以上、博士後期課程 2 年次生（4 年制博士課程 3 年次生、5 年一貫制博士課程の 4 年次生含む）は 3 領域からそれぞれ 1 単位以上、合計 3 単位以上修得するものとします。なお、申請時において休学履歴のある者の必要修得単位数については、採用後別途通知します。

6. 選抜について

本プロジェクト生選抜は、「書類審査」と「動画審査（書類審査合格者のみ対象）」で審査します。

選抜の流れ	期 日 【締切厳守】	備 考
<書類審査>		
① WEB エントリー (申請者登録・申請番号付与)	2026年1月6日(火) 9:00 ～1月14日(水) 17:00	<①・②・③共通> アクセス集中や、予期せぬ通信トラブル等の可能性を考慮し、余裕をもって申請すること。
② 指導教員の「推薦書兼合格時の履修承諾書」 WEB 登録 (指導教員が提出するもの)	2026年1月6日(火) 9:00 ～1月27日(火) 17:00	<③> いかなる理由であっても、最終受付日時以降の提出は受け付けいたしません。 なお、受付日時は、事務局がメールを受信した日時を記録します。
③ 申請書類提出 (NII FileSender から提出)	2026年1月19日(月) 9:00 ～1月27日(火) 17:00	
書類審査合格発表	2026年2月19日(木) 14:00	本プロジェクトホームページ ^{*10} に 合格者の申請番号を発表
<面接審査>		
④ 面接(選考用動画)審査提出 (書類審査合格者のみ該当)	2026年2月20日(金) 15:00 ～2月25日(水) 17:00 の期間内に指定された日時	申請番号により受付日時が 異なります。(日時は複数 設定します。)
⑤ 直接面接審査	2026年3月10日(火) ※必要に応じて実施 ※日時の変更は認められません。	オンライン実施 該当者には3月9日(月) 15:00までに連絡します。
最終合格発表	2026年3月24日(火) 14:00	本プロジェクトホームページ ^{*10} に 合格者の申請番号を発表

<書類審査の流れ>

【① WEB エントリー（申請者本人からの WEB での申請登録）】

・以下の申請登録 URL から必要情報を入力し送信してください。

申請時点で本学の構成員（以下、「学内者」）の場合と本学の構成員以外（以下、「学外者」）の場合
で URL が異なりますので注意してください。

【学内者】申請登録 URL（マイハンダイ）

https://my.osaka-u.ac.jp/admin/education_refine/2026_jisedai_apply

（学内者とは、大阪大学個人 ID を付与されている者（研修医、研究員、職員、研究生等を含む）
を指します。）

【学外者】申請登録 URL（Microsoft Forms）

<https://forms.office.com/r/ANBGe4z1g8>

・送信後、申請番号が記載されている受付完了メールが、学内者の場合は本学が交付している
OUMail^{*11}のアドレス（大阪大学個人 ID @ecs.osaka-u.ac.jp）宛、学外者の場合は申請登録で
指定されたメールアドレス宛に届きます。

*10 本プロジェクトホームページ URL : <https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>

*11 (参考) OUMail <https://www.cmc.osaka-u.ac.jp/edu/others/webmail.php>

- 申請番号は、申請時のみならず、合格発表時の確認や採用時の手続き等にも必要となりますので、大切に保管してください。

- 申請内容に疑義がある場合は、1月16日（金）17:00までに事務局から連絡します。**

【② 指導教員からのWEBでの「推薦書兼合格時の履修承諾書」登録】

申請者は、上記①で受付メール受信後、記載の申請番号を指導教員に伝える。

※2026年4月以降の指導教員に登録を依頼してください。

併せて、以下のマイハンダイから推薦登録をするよう依頼する。

指導教員用登録 URL（マイハンダイ）

https://my.osaka-u.ac.jp/admin/education_refine/2026_jisedai_suisen_shodaku

指導教員は、マイハンダイのフォームより、申請者の推薦および合格時の履修承諾について登録する。指導教員が大阪大学以外に所属する（大阪大学個人IDを持たない）場合、問合せフォームから、「指導教員の推薦書兼合格時の履修承諾書」のフォーマット（エクセルファイル）を取り寄せてください。その際、申請者の申請番号および申請者氏名をお知らせください。

【③ 申請書類提出（NII FileSenderでの送付）】

STEP1. ①で受付完了メール受信後：

1月16日（金）17:00までに申請内容についての連絡がなかった場合は、申請書類の申請理由及び研究計画書（様式1）と履歴書（様式2）を、まとめて1つのPDFファイルに変換し、NII FileSender（大容量ファイル転送サービス）により送付してください。

送付時の件名及びファイル名は、『申請番号+氏名』としてください。（例:D001 阪大太郎）

申請書類送付用 URL：NII FileSender（<https://filesender.nii.ac.jp/>）

提出先メールアドレス（宛先）：handai-jisedai-apply@office.osaka-u.ac.jp

STEP2. NII FileSenderで申請書類送付後：

メール件名を『申請番号+氏名 送信完了』とし、

handai-jisedai-apply@office.osaka-u.ac.jp宛に空メールを送付してください。

※個人情報保護のため、メールへの添付は行わず、必ずNII FileSenderを利用して下さい。

NII FileSenderは国立情報学研究所が提供している大容量ファイル転送サービスです。ファイルは暗号化してサーバに保存され、ファイル通信時はSSLによる暗号通信で守られます。学内者の場合、利用には大阪大学個人ID及びパスワードが必要になります。本学以外の大学等も利用できる場合があります。詳細は下記マニュアル等からご確認ください。

NII FileSender利用マニュアル：

<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=67614082>

NII FileSenderが利用できる所属機関^{※12}：（ドロップダウンリストに所属機関があれば利用可能）

<https://filesender.nii.ac.jp/Shibboleth.sso/DS?target=https%3A%2F%2Ffilesender.nii.ac.jp%2F%3Fs%3Dupload>

学術認証フェデレーションによるログイン方法：（学内者）

<https://web.auth.osaka-u.ac.jp/gakunin/ds-login.html>

※12 学外者のうちNII FileSenderが利用できる所属機関に該当しない場合、ゲストバウチャー（ゲストアカウント）を発行しますので、問合せフォームにてご連絡ください。（発行に1日（土日祝日除く）程度を要します。）

< ! 申請に関する注意事項 ! >

※①申請登録にて入力した研究テーマと、③様式 1 に記入する研究テーマは一致させること。

登録した研究テーマはいかなる理由においても変更・追記はできません。

※①申請登録で入力する指導教員名、②推薦書兼合格時の履修承諾書を登録する指導教員、

③様式 2 へ記入する指導教員名をすべて一致させること。

※申請書類に不備のある場合は受理しません。

※申請には所定の様式を使用すること。様式は、本プロジェクトホームページからダウンロードしてください。

・所定のページ数は、様式 1 (3 ページ以内) + 様式 2 (2 ページ以内) です。

ページ数の追加及び各様式の変更は認めません。

・使用言語は、日本語・英語のどちらでも構いません。

・様式 1 に記載のテキストは削除しないでください。

※申請登録及び申請書類の提出後、その記載事項を変更・追記・補充することはできません。

熟考のうえ、WEB エントリー及び書類作成・提出するようにしてください。

<面接(選考用動画)審査の流れ>

・書類審査合格者を対象に、選考用動画による面接審査を実施します。

書類審査の合格発表から提出期限までの期間が短いため、予め選考用動画を作成し、提出の準備をしておいてください。

選考用動画の作成要領や提出方法については、本プロジェクトホームページに掲載の「別紙」にて確認してください。

選考用動画は、作成要領(別紙)に基づき、パワーポイントスライド 3 枚以内 (タイトルは不要)、時間 3 分 00 秒以内、容量 30MB 以内にまとめてください。

・ただし、書類審査の結果、別途質問事項への回答を求めることがあります。求められた場合は、回答をスライドの最後に 4 枚目として追加してください (この回答内容は、上述の 3 枚、3 分 00 秒、30MB 以内に含めません)。回答を求める場合は、ホームページにおける書類審査合格発表時 (2 月 19 日 (木) 14 時) に該当の申請番号を別掲します。該当者には質問事項の内容を同日 16 時までにメールにて連絡します。

・また、選考用動画による面接審査後、場合によっては 3 月 10 日 (火) にオンラインで面接官と対話形式 (日英対応可) による直接面接審査を行います。該当者にのみ 3 月 9 日 (月) 15 時までにメールにて連絡しますので必ず確認するようにしてください。

7. 合格発表

本プロジェクトホームページ (<https://itgp.osaka-u.ac.jp/jisedai/>) に、合格者の申請番号を掲載します。電話やメール等による合否の問合せには応じません。

また、定員の充足状況によっては合格発表後に合格者を追加することがあります。その場合は、該当者にのみ本プロジェクト事務局から、WEB エントリー時に登録のあったメールアドレス及び電話番号に連絡いたします。

※追加合格に係る問合せには、一切回答できませんので予めご了承ください。

8. 最終合格後の手続き

最終合格者は、すみやかに採用手続きを行ってください。詳細はメール（学内者は KOAN 個別連絡）等にてお知らせします。

採用後、プロジェクト説明会（4月7日（火）12:00～13:00 予定）に必ず出席してください。

9. 博士課程教育リーディングプログラム・卓越大学院プログラム・オナー大学院プログラム・特定分野大学院プログラム（以下「既存プログラム」という）について

既存プログラムを履修している場合は、以下の事項が適用されます。

（既存プログラムの合格者及び出願中も含む）

- ◆既存プログラムにおける教育を本プロジェクトの教育と同等の効果があるものとみなし、修了要件単位を以下のとおり設定しています。
〔修了要件単位：ミキシングプレゼンテーション1単位のみ〕
- ◆既存プログラムを辞退した場合は、本プロジェクトも併せて辞退となります。

所属する既存プログラムの履修を奨励するため、本プロジェクトの選抜において既存プログラム履修者及び合格者の採用枠を一定数確保しており、本プロジェクトへの申請内容を基に各プログラムへ履修者（合格者）の確認を行っています。

このため、本プロジェクトへの合格決定以降は、既存プログラム履修者（合格者）の採用枠での合格決定となるため、この時点で既存プログラムの履修（合格）を辞退した場合は、本プロジェクトも合格取消になるのでご留意ください。

対象となる既存プログラム一覧（2026年4月現在）

博士課程教育リーディングプログラム	<ul style="list-style-type: none">・超域イノベーション博士課程プログラム・インタラクティブ物質科学・カデットプログラム・ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
卓越大学院プログラム	<ul style="list-style-type: none">・生命医科学の社会実装を推進する卓越人材の涵養・多様な知の協奏による先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム
オナー大学院プログラム	<ul style="list-style-type: none">・理工情報系オナー大学院プログラム・人文社会科学系オナー大学院プログラム
特定分野大学院プログラム	<ul style="list-style-type: none">・感染症学・免疫学学位プログラム

10. 個人情報の取扱いについて

- 申請時に提出された個人情報は「選抜（申請処理、審査実施）」、「採用通知」、「採用手続」等の業務及び本プロジェクトに関する業務を行うために利用します。
- 所属研究科及び本学が実施する教育プログラム実施担当部署、奨学金関連担当部署等から学内での活動に関する必要な情報として依頼があった場合は、申請情報及び合否結果、採用情報等の情報を提供します。
- 本プロジェクト生の氏名・所属などが本プロジェクトホームページ等に公表されるとともに、氏名・所属・メールアドレス・研究テーマ等はJSTに提供されます。

11. 注意事項

- 申請に際し、障がい（難病・慢性疾患等を含む）に起因して合理的配慮を要する場合は、原則として申請前に12.記載の各種問合せ先へご連絡ください。
- 本プロジェクトの支給期間において、新たに受給（内定含む）する奨学金や助成金等が生じた場合は、申請前の段階で必ず受給する奨学金等担当窓口に「本プロジェクトとの併給」が可能であるかどうかを確認してください。
- 本プロジェクト申請後、申請を辞退する場合は、決まり次第すみやかに「12.各種問合せ先」にその旨をご連絡ください。
- 申請書類等に虚偽があった場合は、採用後であっても採用を取り消すことがあります。
- 履修期間中はプロジェクト採用学生（プロジェクト生）に求められること【義務】（P.3 参照）を遵守してください。守られない場合、支給の停止、返還請求等の措置を取ることができます。

12. 各種問合せ先

大阪大学 教育・学生支援部 大学院教育改革推進室 次世代研究者育成推進部担当
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番1号

問合せフォーム：<https://forms.office.com/r/1cdw17JFsb>

※問合せは上記フォームからのみ受け付けています。